

2008 平成20年

出雲 放水路

7

月号 vol.172

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



特集 出雲ロマン街道（簸川南地区広域農道）全線開通！
出雲ロマン街道と間府大橋^{まがふおおはし}を紹介します

空から望む放水路と出雲ロマン街道
4月26日、斐伊川放水路開削部にかかる間府大橋と農道が開通しました。空から撮影すると放水路の工事が着々と進捗している様子がよくわかります。

出雲ロマン街道（簸川南地区広域農道）全線開通！ 出雲ロマン街道と間府大橋を紹介します

斐伊川放水路（開削部）左岸道路と主要地方道出雲三刀屋線の間府大橋（島根県施工）が完成し、簸川南地区広域農道（出雲ロマン街道）が4月26日に全線開通しました。
昭和53年から計画されついに完成した広域農道と斐伊川放水路事業18番目に開通した間府大橋について紹介します。

出雲ロマン街道 簸川南地区広域農道



オロチと神様をモチーフにした看板が立てられているよ。



「簸川南地区広域農道」は、昭和53年度から島根県が整備を行ってきた道路です。松江市宍道町の一般国道54号を起点に、雲南市加茂町・簸川郡斐川町・出雲市上塩冶町・出雲市湖陵町等を経由して、出雲市多伎町地内の一般県道多伎江南出雲線に至る全長約27kmの幹線農道です。
「出雲ロマン街道」という愛称で親しまれています。



放水路区間が開通し、安全性や利便性が向上！

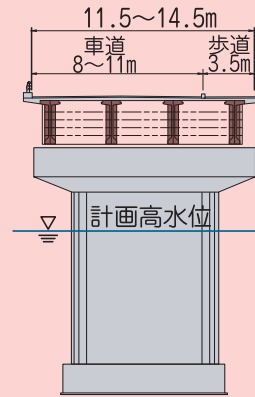
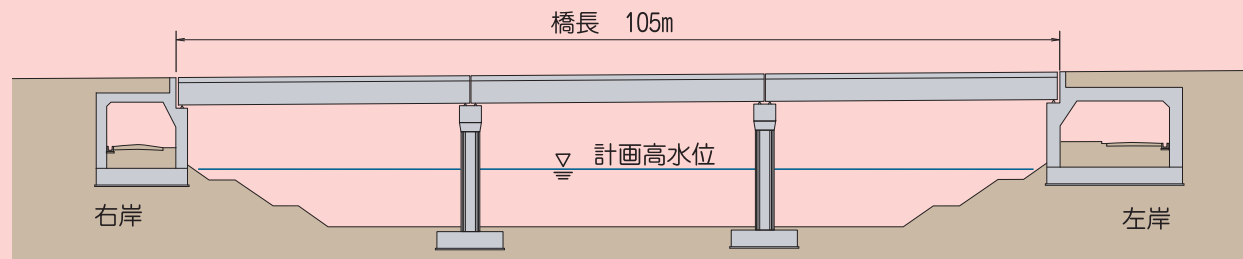


斐伊川放水路の看板が設置されているよ。



間府大橋

「間府大橋」は、主要地方道出雲三刀屋線と簸川南地区広域農道が兼用する橋として、斐伊川放水路に新設されました。



【橋梁緒元】
上部工：PC3径間連結コンポ橋
下部工：ラーメン式橋台
張出式橋脚

間府大橋の橋名板



地域の小学生が書いた橋名板があります！とても上手ね。

間府大橋名前の由来

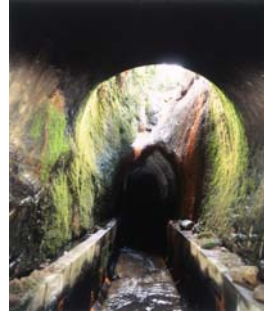
出雲地方の発展に貢献した大楯家の偉功を後世に伝えるために・・・

間府とは、岩山に掘った穴という意味です。新しい橋ができたこの地区には、大楯家が関わった「間府」がありました。その名前を残し後世に伝えるために、「間府大橋」と名づけられました。



岩山を貫く「来原岩樋」
1700年に三代目大楯七兵衛により完成。当時ではめずらしい閘門式構造。

「只谷間府」
約300年前、斐伊川から神戸川に近い塩冶町まで水を引くため、山の中を貫いて造られたトンネル。



平成16～18年度

下部工事



完成した橋脚



完成した右岸橋台

平成17～19年度

上部工事



床版工事の様子

平成20年4月26日

開通



開通式では安全祈願が行われました

洪水の季節の前に地域の水害 対応力の強化を目指して！

毎年のように、全国各地で想定を超える洪水による被害が発生しています。斐伊川においても、平成十八年七月豪雨で松江市内などが約1500戸の家屋の浸水被害、斐伊川下流域では堤防の漏水や斜面陥没によって堤防決壊の恐れが生じるなど、被害が発生しました。

そこで、洪水による災害に備えるため、六月九日（月）、斐伊川洪水予報連絡会、斐伊川水系水防連絡会及び斐伊川水系災害情報協議会を同時開催しました。

今回の会議では、災害に対応するため、洪水情報の迅速で分かりやすい伝達方法、水防活動の充実を図る取組みなどについて情報交換を行いました。また、沿川市町でのハザードマップ整備の促進に向けた情報の交換も行いました。



治水計画3点セット 進捗状況

尾原ダム

斐伊川・神戸川上流に建設中のダム工事も着々と進んでいるよ。



尾原ダム工事の様子

平成二十年四月二十二日（火）に尾原ダム建設事業に伴うダム本体コンクリートの打設量が10万m³（約15%）に到達しました。
今後、本格的にコンクリート打設を行い、平成二十一年度末までに高さ90m、長さ443m、体積約66万1千m³のダム本体を完成させる予定です。

志津見ダム

平成二十年六月二十三日（月）に志津見ダム建設事業に伴うダム本体コンクリートの打設量が30万m³（約70%）に到達しました。
今後コンクリート打設を進め、平成二十年度末までに高さ85.5m、長さ266m、体積約43万2千m³のダム本体を完成させる予定です。



志津見ダム工事の様子

工事発注情報

斐伊川放水路神門掘削外工事 H20.6.4～H21.1.31 今岡工業株式会社
斐伊川放水路高松築堤外工事 H20.6.13～H21.2.28 株式会社中筋組



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。 問い合わせ先: 放水路推進室 ふれあい放水路担当